

RI 第2820地区

水海道ロータリークラブ



坂野家住宅

2007 2008年度 会長 大串 卓 幹事 田上 秀雄

創立 1963年9月25日

例会場・例会日

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30 ~ 13:30 0297-22-1251

事務所

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386

釜久ビル 3F

0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>

THE WEEKLY REPORT

VOL. 45 No. 14 (通算No. 2136)

2007年10月24日(水)例会プログラム

点鐘

ロータリーソング

ビジター紹介

出席報告

S A A 報告

諸報告

幹事報告

外部卓話 職業奉仕について

作山吉永職業奉仕委員長



ロータリーは分かちあいの心

2007 - 08 年度 国際ロータリー会長

ウィルフリッド J. ウィルキンソン

2007 2008 年度 会長テーマ

奉仕に熱意

思いやりの心で

例会報告 Vol.45 No.13(No.2135) 10月10日(水)晴れ (司会北村陽太郎委員長)

本例会での主な事項

会長挨拶 大串 卓会長

外部卓話 北村 仁危機管理委員長

誕生祝



会 員 武藤康之会員



配偶者 鈴木(邦)会員



諸 報 告

職業奉仕委員会 (青木正弘委員長)

10月18日(木)職場訪問の出発場所変更

白井石油さん前 12時出発となります。宜しくお願いします。

社会奉仕委員会 (山野井周一委員長)

赤い羽根募金有難う御座います。

10月13日に水海道地区グランドゴルフ大会が開催されます。8時集合となります。御協力宜しくお願いします。

ロータリー情報委員会 (中川莞爾委員長)

11月7日(水)午後6時30分より菟屋さんにおいて、入会5年未満の会員の方のインフォーマルミーティングを開催します。出席者の方々には後程FAXをお送りいたします。

THE WEEKLY REPORT

幹事報告 (染谷正美副幹事)

週報受理クラブ 石岡87RC

例会変更クラブ 龍ヶ崎中央RC 10月26日(金) 午後6時より やぐち亭

会長挨拶 (大串 卓会長)

皆さん、こんにちは。

10月3日開催の理事・役員会の報告をいたします。

45周年記念事業について

12月15日(土)に開催いたします。詳細は後ほど、実行委員会をへて発表いたします。

指名委員会開催について

11月14日(水)例会終了後開催いたします。

指名委員会の皆様よろしくお願ひいたします。

国際交流友の会バザー協力について

社会奉仕委員会よりバザー提供品の協力がありました。

10月31日(水)締め切りで例会場・事務所にお願ひいたします。

その他

関東・つくば銀行ブロック長 荒木茂起会員転勤につき水海道支店長に交代いたします。

現代「噛んで食べる」ことが損なわれています。柔らかすぎるファーストフードの氾濫、子供の「噛む」能力の低下、お年寄り食べる機能を考慮しない病院食や介護食など、「噛んで食べる」ことの重要性が損なわれています。

そこで 咀嚼の大切さを話したいと思います。

ある実験で、老齢期のマウスの奥歯を削り取り、学習・記憶力を測定したところ、健全な歯を持つ老齢マウスに比べて、記憶力が5分の1ほどに低下した。さらに、削り取った歯を治療して「よく噛める」ようにしたところ、学習・記憶力が日ごとに回復した。高齢者の健診では、認知症の疑いのある群ほど、現在残っている歯の数が少ない傾向があった。また、脳のMRI検査で、歯が少ないほど、海馬を含む側頭葉内側部や前頭・頭頂連合野領域の灰白質に容積が、減少している。ここは記憶や空間認知、計算や思考を司る重要な場所です。「噛む」ことが、こんなにも脳機能に影響を与えています。

外部卓話「危機管理委員会について」 北村 仁危機管理委員長



国際ロータリーは、新世代に対する奉仕で大きな成果を上げてきた長い歴史を持っております。ロータリー財団のプログラムの大半は新世代に関するものである事は皆様すでにご承知の通りがあります。また、ロータリーのプログラムの中で、毎年25万人以上の青少年がインターアクト、青少年交換、RYLAなどのプログラムに参加しており、更にクラブや地区で行う活動でも、若い人々を支援する事はロータリー奉仕活動の重要な分野であります。ロータリーがこれらの奉仕活動を発展的に継続するためには、プログラムに関係する全ての新世代の人々の安全と健康な生活を守る事がロータリーの責務であります。

特に、青少年交換プログラムに関しましては、1929年、コペンハーゲン・ロータリークラブが始めたこのプログラムは、年々盛んになり、1972年に正式に国際ロータリーのプログラムとして承認されました。そして、現在では日本を含めて全世界80カ国、毎年7000人以上の学生が参加するまでに成長致しました。しかしながら、残念な事ではありますが、日本には当てはまらないとは思いますが、青少年に関する問題が多発し、この解決に大変な労力と費用が費やされ、プログラムそのものの継続すら危うくなる事も懸念さ

THE WEEKLY REPORT

れます。そこで、RI理事会は、2002年11月、青少年と接する際の行動規範に関する声明を出し「国際ロータリーは、ロータリー活動に参加する全ての人々のために最も安全な環境を作り、維持するよう最善を尽くしている。ロータリアン、その配偶者、その他のボランティアの人々は、ロータリーを通じて関わる児童及び青少年の安全を考え、肉体的、性的、あるいは精神的な虐待を防止して、彼らの身の安全を守るために最善を尽くす責任がある」としています。この声明に基づき、RIは青少年プログラムへ参加する青少年を守るために、各地区に対して以下3つの条件をクリアしない地区は、今後、青少年交換プログラムへの参加を認めないとする方針を打ち出しました。その条件は次の通りです。

1. 地区危機管理委員会を作る。
2. 地区あるいは地区青少年交換委員会を法人化する。
3. その法人は虐待及びハラスメント防止を目的とした保険に入る。

しかし、これらは地区単独では到底対応できるものではありません。これを受けて、ガバナー会青少年交換委員会を基盤とし、国際ロータリー青少年交換委員会が立ち上がり、NPO法人化することとなりました。保険につきましてもクリア出来るとのことであります。

当地区は、これら新世代の人々の交通安全、自然災害等、及び身体的、性的、精神的虐待あるいはハラスメントから、保護、予防し、併せて発生した事故、災害事態に対応するために2820地区危機管理規定を作成し、委員会を設置し、13名の委員をお願い致しました。

危機管理と申しましても大変範囲が広く、つかみ所が困難ですが、RIの目指すところは青少年に対するものであるように思われます。当面の活動はプログラムに参加するロータリアン及び新世代に対し、危機を防止するため適切な指導、啓発を行う事になると思います。この委員会が適切に機能いたしませんと、地区における青少年交換プログラム等の遂行が困難になります。このような危機管理を達成し、事件を未然に防ぐためには、夫々がその意識を高めると共に、青少年に対する理解と、相手の国々の風俗、習慣、宗教、文化などに対する理解を深めて行動することが重要であると存じます。

出席報告 (大塚令昌委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メーク	出席率
50名	41名	9名	0名	0名	82.00%

ニコニコボックス (武藤康之SAA)

入金計 ¥38,000 累計 ¥810,000

誕生祝御礼 会員 武藤会員 配偶者 鈴木(邦)会員

季節の変わり目です。風邪等をひかないように気をつけてください。 大串会員

一区切りがつかしました。 五木田会員

北村PG卓話宜しく願います。 染谷(秀)会員

県展(千葉県美術展)の工芸の部で入選しました。ご興味のある方はどうぞ10月25日~11月4日千葉県立美術館にて(JR千葉みなと) 福谷会員

赤い羽根強力有難う御座います。 山野井会員

隅屋会員に褒められました。 北村(陽)会員

今月24日例会は園児の筑波山登山引率、31日例会は地域の芝刈り(ゴルフ)で休みます。

石塚(克)会員

例会欠席しました。 染谷(昭)・登坂・長塚・大塚・熊谷・草間 各会員

その他 二本松会員

早退します。 横山会員

会報委員会 委員長 松坂興一 副委員長 登坂 寛 委員 石塚利明